

第10回鹿野川ダム水質検討会

第9回検討会までの経緯



鹿野川ダム検討会の開催経緯

第1回 平成19年11月30日

- 鹿野川ダムの水質の現状報告とアオコ処理報告



第2回 平成20年2月5日

- 良い水質に向けての意見交換
- 具体的な水質改善の事例報告



第3回 平成20年4月18日

- ダムの水質悪化原因と水質改善指標
- 他ダムの水質改善事例紹介



第4回 平成20年10月27日

- 鹿野川ダムの具体的対策(曝気循環施設等)の検討
- 流入負荷削減に向けた水質改良材の室内実験結果の報告



第5回 平成22年1月21日

- 曝気循環施設による水質改善効果報告
- ダム改造事業による水質変化予測

第6回 平成23年2月16日

- 曝気循環施設による水質改善効果報告
- ダム下流河川の環境改善
- 流入支川の水質改善



第7回 平成24年3月1日

- 曝気循環施設による水質改善効果
- 底泥からの栄養塩・マンガン等の溶出抑制
- ダム下流河川の環境改善
- 流入支川の水質改善



第8回 平成25年2月6日

- アオコ発生抑制
- 底泥からの栄養塩・マンガン等の溶出抑制
- フラッシュ放流、土砂還元
- 流入支川の水質改善



第9回 平成26年1月29日

- アオコ発生抑制
- 溶出負荷抑制対策
- 流入支川水質改善対策

水質改善対策メニューと対応状況

対策場所	課題	概要	対応状況
貯水池内 対策	アオコ発生抑制	曝気循環施設等により、アオコが増殖しにくい環境を形成する。	実施中
	底泥からの栄養塩、マンガン等の溶出抑制	底泥を取り除くことで栄養塩、マンガン等の溶出源を除去する。	実施中
		貯水池下層へ溶存酸素を供給して、底泥からの栄養塩、マンガン等の溶出を抑制する。	実施中
	フラッシュ放流、土砂還元	フラッシュ放流及び土砂還元により、ダム下流河川の環境を改善する。	必要に応じて検討
流域対策	流入支川の水質改善	流域関係者と協議のもと、貯水池に流入する支川の水質を地域住民と連携して改善する。地域住民と連携し、水質改善に関する啓発を行う。	実施中